

平成 18 年 4 月 25 日

各 位

名古屋市中区栄三丁目7番20号
株式会社 アトム
代表取締役社長 植田 剛史
(コード番号 7412 名証・東証第二部)
問合せ先 取締役 野原 滋 公
T E L (052) 249-5225

業績予想の修正に関するお知らせ

I. 業績予想の修正

平成 17 年 11 月 18 日の中間決算発表時に公表した平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期 業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日） (単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想 (A)	24,320	444	△ 8,592
今回修正予想 (B)	24,254	742	△ 8,352
増減額 (B－A)	△ 65	298	240
増減率 (%)	△ 0.3%	67.1%	2.8%
前期 (平成 17 年 3 月期) 実績	26,589	△ 240	△ 903

2. 平成 18 年 3 月期 連結業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日） (単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想 (A)	24,372	460	△ 8,581
今回修正予想 (B)	24,306	753	△ 8,375
増減額 (B－A)	△ 65	292	206
増減率 (%)	△0.3%	63.5%	2.4%
前期 (平成 17 年 3 月期) 実績	26,760	△ 220	△ 891

修正の理由

売上高につきましては、既存店の客数減少により当初予想を 0.3% 下回る見込みであります。

経常利益につきましては、各種の費用について単価や取引ルートを全社的に見直し、売上原価及び販売費及び一般管理費が減少したことや当下期において有価証券売却益を 1 億 6 百万円計上したことにより当初予想を上回る見通しとなりました。

当期純利益につきましては、当下期において、特別損失として主に店舗等の撤退及び譲渡に伴い固定資産売却損 3 7 百万円、固定資産除却損 4 4 百万円、賃借契約解約損 3 億 6 4 百万円をそれぞれ新たに計上しましたが、繰延税金資産を 3 億 5 1 百万円計上したことにより税金費用が減少し、当初予想を上回る見通しとなりました。

連結業績予想の修正

単体業績予想の修正にともない、連結業績の予想の修正を行うものであります。

以 上